様式第二（第13条関係）

公認心理師登録申請書

（フリガナ） 氏名	（姓）	（名）		
	通称（姓）	通称（名）		
	（旧姓）	※公認心理師登録簿及び公認心理師登録証に旧姓・通称の併記を希望する方のみ記入してください。	性別	□男 □女 ※任意選択
生年月日（年齢）	年月日（　歳）	本籍地（都道府県名） ※外国の国籍の場合は、その国籍等		
郵便番号		電話番号		
（フリガナ） 現住所 ※現住所が国外の場合は国内書類送付先住所				
試験に合格した年月	年　月	試験合格証書番号		
その他	以下の項目に該当する場合には、該当する項目番号に○印をつけること。 １　精神の機能の障害により公認心理師の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者 ２　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して２年を経過しない者 ３　公認心理師法の規定その他保健医療、福祉又は教育に関する法律の規定であって政令で定めるもの（公認心理師法施行令第１条）により、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して２年を経過しない者 ４　公認心理師法第32条第１項又は第２項の規定により登録を取り消され、その取消しの日から起算して２年を経過しない者			

私は、公認心理師の登録を受けたいので、上記の事項について、虚偽の記載をせず、かつ、事実を隠ぺいしていないことを誓い、公認心理師法施行規則第13条の規定により申請します。

年　月　日

文部科学大臣
厚生労働大臣　殿
指定登録機関代表者

収入印紙 （消印しないこと。）	
又は領収証書を貼ること。	

備考１　この申請書には、所定の登録免許税に相当する収入印紙又は領収証書を貼ること。
２　指定登録機関に申請する場合には、所定の手続により登録手数料を納付すること。
３　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

（公認心理師登録申請書）

氏名	（姓）	（名）	個人番号	

受付年月日：＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿日

様式第三（第15条関係）

公認心理師登録事項変更届出書

収入印紙（消印しないこと。）

住所

登録年月日

登録番号

（フリガナ）
氏名

年　月　日生

公認心理師法第28条の登録事項に下記のとおり変更がありましたので届け出ます。

登録事項	変更前	変更後	変更の年月日	備考

※旧姓・通称は公認心理師登録簿及び公認心理師登録証（以下、「登録証」という。）へ併記を希望する方のみ記入してください

※変更後の登録事項が記載された登録証の交付を希望する場合は、以下に記入（希望しない場合は記入不要）
□　登録証書換交付を希望（登録証を所持している方）
→登録証を併せて提出すること
□　登録証再交付を希望（登録証を所持していない方）
→理由：□　紛失　□　その他（　　）

年　月　日

文部科学大臣
厚生労働大臣　殿
指定登録機関代表者

備考１　指定登録機関が行う登録証の訂正を受けようとする場合には、所定の手続により手数料を納付し、収入印紙は貼らないこと。
２　該当する□は、☑と記入すること。
３　登録証の書換交付を希望する場合は、登録証を併せて送付すること。
４　登録証の再交付を希望する場合は、登録証を提出する代わりに、登録証不所持の理由を記入すること。
５　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

（公認心理師登録事項変更届出書）

氏名	（姓）	（名）	個人番号	

受付年月日：＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿日